

# 日本女性会議 2025 榎原

## 祝辞



秋風が心地よく、美しい実りの季節を告げるこの良き日に、「日本女性会議2025榎原」が盛大に開催されますことを、心よりお慶び申し上げます。また、全国各地から多くの皆さまにご参加いただきますことを、榎原市議会を代表して心より御礼申し上げます。

本会議のテーマである「日本国はじまりの地から未来へ～多様性を認め合う社会の実現を～」には、日本の建国の地である榎原から、誰もが自分らしく輝ける社会を築いていこうという未来への温かい想いが込められています。

また、この榎原の地は日本の礎が築かれた場所であり、多くの女性たちが政治や文化の中心で活躍した歴史があります。わが国初の女帝であられる推古天皇や、万葉集に優美な歌を残された額田王、揺るぎない信念を胸に日本初の僧尼となった善信尼など、この地はまさに女性の力と才能が開花した場所でした。性別にとらわれず、人々の才能を最大限に活かす精神は、太古の昔からこの榎原の地に息づいていたのです。

そして、藤原京の時代から連綿と続く歴史の中で、女性が社会で活躍するための道は、多くの先人たちの勇気ある行動と、たゆまぬ努力によって切り拓かれてきました。そのおかげで現代の私たちは多様な選択肢を手にしており、この素晴らしい財産は未来へと大切に受け継いでいかなければなりません。

私たちが描きたい社会は、誰もが自らの意志で生き方を選ぶことのできる社会です。「仕事に情熱を注ぐこと」も、「家庭を大切にすること」も、自らが選んだ生き方として心から尊重され、喜びを感じられる。そして、それぞれの選択に等しく光が当たり、すべての生き方が肯定される社会を創造していけるよう、私たち榎原市議会も精一杯努めてまいります。

結びに、「日本女性会議2025榎原」の開催に向けて多大なるご尽力をいただいた実行委員会や関係者の皆さまに深く敬意を表します。そして、本会議が性差や年齢、障がいの有無など、あらゆる違いを超えて、誰もが等しく尊重される社会を築くための大きな一歩となるとともに、この会議で交わされる対話やアイデアが、未来を担う子どもたちの道しるべとなり、誰もが自分らしく輝ける明るい豊かな社会の実現に繋がることを心から祈念し、私からの祝辞とさせていただきます。

令和7年10月4日

榎原市議会議長 うすい卓也

